

# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2022年 2月 18日

事務局 甘楽町役場企画課

TEL 0274-74-3133 (直通) No. 100



## 国交振会報が 100 号を迎えました！

読みやすく、楽しんでいただける  
「国交振会報」を目指して



理事長 長岡昭宏

当協会からのイベント案内や報告をお知らせする「国交振会報」は、本号で発行 100 号を迎えることができました。

記念すべき第 1 号の発行は、1987 年に遡ります。以来 35 年という長きにわたり、町中学生国際交流研修団の海外派遣事業を中心とした国際交流事業を実施するとともに国交振会報を発行することができましたのは、ひとえに会員の皆様ならびに当協会を応援して下さる皆様の温かいご支援とご協力の賜と、心より厚く御礼申し上げます。

昨今、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行という異例の事態により、国際交流事業は多大な影響を受けるとともに、新しい国際交流の在り方を築いていくことが求められています。

依然として厳しい状況が続いておりますが、今後も国際文化の理解促進ならびに国際交流の振興、また、互いの国籍や文化に理解を示し共生できる地域づくりに貢献できるよう、協会事業の充実化を図るとともに、読みやすく皆様に愛される「国交振会報」をめざしてまいりますので、引き続き皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

会報 100 号を記念して  
バックナンバー(抜粋)を掲載しました！  
ぜひお楽しみください！

# 国際交流ミニ写真展を開催しました！

## 町の国際交流のあゆみを 写真で振り返る

1月6日（木）～16日（日）まで、「国際交流ミニ写真展」を甘楽町文化会館ホワイエにて開催しました。

本事業は、人々の往来や人と人との交流など、国際交流に欠かすことのできない要素が制限される昨今、このような情勢においても国際交流への関心を高めていただきたいと思います、企画したものです。

写真展では、友好親善姉妹都市イタリア・チェルタルド市及び友好都市である中国・ハルビン市との交流経緯を紹介するとともに、歴代の青年使節団・中学生研修団の交流シーンを撮影した写真や、両国の各地で撮影した美しい風景写真など約200点を展示しました。

展覧会を訪れた方からは「当時のことが思い出されて懐かしい」「この歴史を今後も大切にしてほしい」などあたたかいコメントが寄せられました。

多くの皆様のご来場、誠にありがとうございました。



▲展示会場の様子。200点以上に及び写真や両国ゆかりの品を展示



▲チェルタルド市、ハルビン市と交流が始まった経緯を紹介するパネル



▲国際交流を開始した1983年から現在まで続く国際交流シーンを写真で紹介



▲イタリア、中国各都市の風景写真と両国ゆかりの品を展示

## 祝 成人 -未来へはばたく中学生研修団-

本展会期中の1月9日（日）、「令和4年成人式」が挙行されました。

成人式には、町中学生国際交流研修団としてホームステイなどを体験した皆さんも出席されており、当時の写真を見ながら中学生時代を懐かしんでいる場面を撮影させていただきました。

元研修団員のなかには、現在もホストファミリーと交流が続いていると話してくれた方もおり、少しでも早い国際交流の再開を願わずにはいませんでした。

成人を迎えられた皆さん、おめでとうございます！

▶懐かしの写真を楽しむ新成人の皆さん



1/18

2/7

## 国際交流写真展 甘楽中学校編!!

文化会館での展示後は、甘楽中学校の広間をお借りして写真展を開催しました。

コロナ禍で中学生国際交流研修団の派遣が叶わない中、歴代の先輩たちの交流シーン写真を通じて、チェルタルド市やハルビン市はどのようなところなのか、両市と甘楽町がどのような交流を重ねてきたのかを知っていただく機会を提供したいと思い、甘楽中学校にご協力いただき開催しました。



▲甘楽中学校での展示の様子

生徒の皆さんから **感想** をいただきましたので、ご紹介します！

3年生 松井 夢翔 さん

写真展には、風景や文化的建造物、歴代使節として交流した人々の交流の姿などがありました。

私も中国・ハルビン市に使節団としてお世話になった身なので見覚えのある風景やなつかしい写真が見られました。

今のご時世柄、コロナウイルスの影響で自由な国際交流があまりできません。再び相互理解の場ができるとうれしいと思っています。

2年生 富田 ありす さん

昔から国際交流をしているのは知っていたけれど、約四十年も続いている町の伝統的なことだと知り、驚きました。また、外国人の方が甘楽町の行事に楽しそうに参加している姿が写真からも伝わってきます。特に、チェルタルドの方が真剣に書道をしているのが印象的でした。ここ二年はコロナ禍で交流は出来ていないのが残念ですが、また機会があったら、私もその国の文化や歴史的なものに触れてみたいです。

1年生 森田 望花 さん

写真にはたくさんの笑顔が写っていました。チェルタルド市・ハルビン市の家庭にホームステイをする様子や、異文化交流をする様子を見ることができました。現在は交流が難しい状況ですが、国際交流の大切さを改めて考える良い機会でした。

私も中学生になったら行きたいと思っていたので、早くコロナウイルスが終息し、交流が行えるようになってほしいと思いました。



▲歴代使節団の写真を見る生徒の皆さん

国交振会報 100号到達記念

# バックナンバー大公開！


(抜粋)

会報 100号到達を記念して、バックナンバーを大公開します！


1987年に発行された第1号をはじめ、チェルタルド市・ハルビン市との相互派遣事業や特徴的な国交振イベントなどが紹介されているものを中心に選びました。

皆様が参加されたイベントなどもあるかもしれません。

ぜひご覧ください！



▶ チェルタルド市



◀ ハルビン市

# 国交振会報

Kanramachi International Exchange Organization

発行 国際交流振興協会  
事務局 甘菜町役場企画課内  
TEL 0274-74-3131

N O . 1

## 飯塚会長以下10名 第3次チエルタルド市訪問使節団として訪伊!

国交振では、町からの依頼により第3次チエルタルド使節団を募集したところ、飯塚会長以下10名の申し込みがあり、来る10月18日から28日までの11日間甘菜町使節団としてイタリアへ派遣されます。

甘菜町とイタリア・チエルタルド市は、昭和58年10月20日に友好親善姉妹都市協定を締結し、以来相互で使節団派遣等の交流を行っています。昭和58年度に第1次使節団、60年度に第2次使節団、61年度には第1次中学生研修団と過去3度イタリヤ・チエルタルド市を訪問している、今回が4度目の使節団派遣となります。

今回の使節団はチエルタルド市に於いて、文化交流を深めるための甘菜町展の開催、今後の交流計画会議、行政視察、経済文化交流の促進等を行ってきます。なお、出発当日午前10時30分から役場前庭にて壮行会を行いますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

### メンバー

氏名	住所	氏名	住所
飯塚 皓允		滝上 昭雄	
飯塚 光世		高橋 宗作	
滝上 祥一郎		石原 一弘	
黛 哲夫		小河原 佳子	
黛 和子			
茂原 莊一		一ノ瀬 和	

協会では、各種語学教室を共催します。  
会員のみなさまの受講をお待ちしています。

### ◎ 日程

第3次チエルタルド市訪問  
甘菜町使節団日程表  
A-Z案

日	月	日	部	市	名	時	期	用	交	通	概	要	1987.09.07作成
10月	01	18日	成田	空	港	15:00	発	出	バ	ス	成田空港へ	甘菜町使節にて 結団式、壮行会の後	朝 X
			成田	空	港	18:00	発	出	バ	ス	羽田空港へ	搭乗後 航空機にてローマへ(途中 香港・テリイ経由)	夕 X
	02	19日	ローマ	朝	着	06:30	朝	着			入国手続きの後	入国手続きおよびローマ近郊視察	朝 X
			ローマ	朝	着	06:30	朝	着			朝着後	(ローマ 泊)	夕 X
	03	20日	ローマ	朝	着	06:30	朝	着			朝着後	終日ローマ市内視察	夕 X
			ローマ	朝	着	09:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動、到着後はホテル	夕 X
	04	21日	ローマ	朝	着	09:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	13:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	05	22日	ローマ	朝	着	14:00	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	14:00	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	06	23日	ローマ	朝	着	08:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	08:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	07	24日	ローマ	朝	着	14:00	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	14:00	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	08	25日	ローマ	朝	着	08:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	08:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	09	26日	ローマ	朝	着	08:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	08:30	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	10	27日	ローマ	朝	着	13:05	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
			ローマ	朝	着	13:05	朝	着			専用観光バス	市内の観光地にて移動。	夕 X
	11	28日	成田	空	港	16:00	発	出	バ	ス	成田空港へ	入国手続きの後 甘菜町使節のバスにて。	朝 X
			成田	空	港	16:00	発	出	バ	ス	成田空港へ	入国手続きの後 甘菜町使節のバスにて。	夕 X

※ 帰国後、報告会を予定しておりますので  
日程は後日ご連絡いたします。

# 国交振会報

発行 財団法人甘楽町国際交流振興協会  
 発行日 1990年9月15日  
 事務局 甘楽町役場企画課  
 TEL 0274-74-3131

Kanramachi International Friendship Association  
 No. 12

マールタ・デイ団長ほか19名

## チェルタルド市使節団来町

姉妹都市チェルタルド市からの使節団(20名)は、8月6日~11日の間甘楽町を訪問いたしました。今回の使節団は、昨年の市長来町を含めると4度目となります。

様々な歓迎行事が行われる中、酷暑にもかかわらず勢力的に町内の見学をしました。



甘楽町役場到着



中学生研修団との交流会

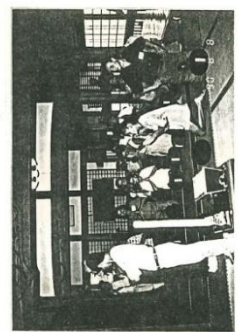


保育所見学 子供たちが大歓迎



歓迎夕食会で

宝積寺で座禅を体験



## 第3次甘楽町中学生国際交流研修団帰国!!



受け入れ家庭の皆さんと対面



地元の子供たちとも交流



ヴァンニ市長にお土産を渡す

近藤団長



みんなでシエナを見学



別れの朝 なごりは尽きない



ヴァチカン市国見学

8月17日出発した第3次甘楽町中学生国際交流研修団(近藤浩団長 団員24名)は、8月29日無事帰国しました。

研修団は、17日予定どおり出発しイタリアに到着、チェルタルド市において8泊9日一般家庭にホームステイし、その後ローマを見学しました。

ホームステイをはじめイタリアでの体験は、有意義なものだったと思います。協会では、報告会の開催、報告記の作成を行ないその様子をお知らせする予定です。



# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2001年11月1日

事務局 甘楽町役場企画財政課

TEL 0274-74-3131

No.46

## チエルタルド市茶室「甘楽庵」周辺整備資料展の開催

チエルタルド市では、1993年に姉妹都市締結10周年を記念し、甘楽町より寄贈されたプレトリオ宮殿中庭にある茶室「甘楽庵」に関して、茶室周辺の環境整備を念入りに行うことにより、茶室の価値をさらに高めようと考え、国際的に著名な建築家長沢英俊氏に委託し庭園が完成しました。チエルタルド市では、この庭園プロジェクトの様子をプレトリオ宮殿で展示しており、今回同資料を甘楽町へ送っていただきました。

そこで、甘楽町では下記の日程により、庭園整備の資料展を開催いたしますので、大勢の方の御越しをお待ちしております。

日時：平成13年12月1日(土)  
～12月25日(火)  
午前9時より午後4時30分まで  
会場：ギャラリー大手門 (月曜日休館)  
甘楽町小幡 854-2



プレトリオ宮殿中庭の茶室周辺(資料展の一部)

平成13年度会費を未納の方は納入をお願いいたします。

なお、銀行振込をご利用される方は、次の銀行口座へご入金ください。

振込先

群馬銀行甘楽町支店 普通預金 0052281

口座名義人 財団法人甘楽町国際交流振興協会

■一般会員 3,000円

会長 小河原 幸一

■団体会員 20,000円



# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 財団法人甘楽町国際交流振興協会  
発行日 2006年 10月 20日  
事務局 甘楽町役場企画課  
TEL 0274-74-3131 No.60

## 中学生国際交流研修団帰国

第5次哈爾濱市(加藤高明団長以下14名、8月18日~25日)及び、第11次チエルタルド市(横尾次子団長以下19名、8月16日~28日)甘楽町中学生国際交流研修団が、全員元気に帰国されました。

哈爾濱市研修団は、今回より中国の一般家庭にホームステイし、生活習慣、家庭料理などを体験してきました。また、チエルタルド市研修団は、サッカーによるスポーツでの交流を行うなど、また一つ新しい交流の輪が広がりました。

両研修団ともに異なった文化に触れ、国を超えた子供たちとの交流を通じ、相互理解を深めるなど大きな研修の成果をあげることができました。

この研修団派遣にあたり、ご協力いただきました関係各位につきまして、心から厚く御礼申し上げます。



▲ポンテ・ベッキオ橋にて(チエルタルド市)



▲日伊サッカー交流(チエルタルド市)



▲お別れの朝(チエルタルド市)



▲対面式の様子(哈爾濱市)



▲76中学校訪問(哈爾濱市)



▲万里の長城(哈爾濱市)

# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 財団法人甘楽町国際交流振興協会  
発行日 2008年 5月 1日  
事務局 甘楽町企画課 企画調整係  
TEL 0274-74-3131 No.64

## 平成20年度 会員総会日程決まる!

4月24日(木)に平成20年度第1回役員会議が開催され、平成19年度事業報告及び決算・平成20年度事業計画及び予算(案)の承認と本年度の会員総会の日程が決定されました。

国際交流計画では、「武者行列」への外国人武者の招へいから始まり、中学生国際交流研修団の派遣、チェルタルド市青年使節団の受入れ、友好姉妹都市協定締結25周年記念使節団の派遣などの交流事業が予定されており、国際友好親善に向けた、より一層の事業推進を図ります。詳細につきましては、下記日程の会員総会にて報告させていただきますので、ご都合をつけてご出席ください。

【日 時】 平成20年6月21日(土) 午後5時00分～  
【場 所】 甘楽町文化会館 大会議室

### 会員総会終了後 中国雑技団公演を開催

会員総会終了後、中国太陽芸術団ショーを開催いたします。中国雑技や京劇、二胡演奏が繰り広げられますので、引き続きご鑑賞ください。

会員の皆さまには、総会案内にチケットを2枚ずつ同封いたしますので、皆さまお誘いのうえ貴重な公演をお楽しみください。

<会 場> 文化会館 大ホール

<公 演> 開場 6時00分～ 開始 6時30分～(約80分)

<チケッ> 前売券 1,200円 当日券 1,500円 ※指定席のみ

注) 会員の皆さまに無料配布するチケットは、国交振会員用自由席となっております。一般指定席をご希望の場合は、前売りまたは当日に関わりなく200円を支払っていただければ、指定席券と交換ができます。

北京オリンピック応援企画!  
中国4000年の歴史を再現!  
ハラハラ  
ドキドキの  
中国太陽芸術団ショー  
2008年6月21日(土) ●開場 6時00分 ●開演 6時30分  
甘楽ふれあいの丘 甘楽町文化会館  
■入場料 前売券(一般) 1,200円(当日300円増し)【指定席】  
■主 催 甘楽町文化会館・(財)甘楽町国際交流振興協会  
■お問い合わせ 甘楽町文化会館 0274-74-7000  
■甘楽町文化会館は2007年認定NPO法人です。  
\*ご来会、演奏、ご鑑賞は甘楽ふるさと館へ・地元の場、お振替は甘楽町物産センターへ

### 揃って武者行列に参加

甘楽町ALT(外国語指導助手)のケネスさんとクリスタルさん及び仲間の皆さんが、城下町小幡“武者行列”に参加しました。

朝から小雨がぱらつき寒さの厳しい天候でしたが、皆さん元気に桜花の下を練り歩き、観光客の注目を浴びていました。

当協会では、毎年ALTを中心に外国人武者の招へいを行っており、今年は高崎市と藤岡市のALTの皆さんが小幡を訪れました。クリスタルさんは「ちょっと寒かったけれど、とても楽しかった。また、来年も参加したい。」と笑顔で語ってくれました。



▲ ALTの皆さん(左からクリスタルさんとケネスさん)

# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 財団法人甘楽町国際交流振興協会  
発行日 2011年 2月 22日  
事務局 甘楽町企画課 企画調整係  
TEL 0274-74-3131 No.71

## チェルタルド市・ハルビン市・甘楽町 3市町会談が開催されました。

第11次チェルタルド市訪問使節団(甘楽町長茂原荘一団長・以下10人)は昨年11月5から14日まで訪欧し、姉妹都市イタリア・チェルタルド市を友好訪問しました。

この訪問は平成21年11月「町発足50周年記念式典」に参列したチェ市の提案により、中国ハルビン市教育局を交えた3市町(国)交流が実現したものです。

3市町会談は7日にプレトリオ宮殿で開催され、「互いに友好を深め、交流を積極的に進めたい」と今後の交流推進を確認しました。

チェ市では史跡地区をはじめ、ワイン用ブドウ農場・醸造所、オリーブオイル製造所、農産物加工所、菓子製造所等を視察しました。

▼ハルビン市教育局とチェ市関係者と共に(チェ市にて)



▲左から、クチーニ・ジャコモ評議員、茂原荘一町長、カンピノーティ・アンドレア市長、朱振徳教育局長、ラティニ・デニーゼ議長

現在、甘楽町ではイタリアワイン、オリーブオイルを輸入していますが、輸入品目の拡大に向けて関係者との交流に努めました。

▼オリーブ加工所視察の様子



# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2014年7月17日

事務局 甘楽町役場企画課

TEL 0274-74-3131

No.82



## ワインの夕べを開催しました

去る7月8日(火)、道の駅甘楽にて会員向けイベント「ワインの夕べ」を開催しました。このイベントは、甘楽町がイタリア・チェルタルド市と友好親善姉妹都市として交流していることにちなみ、イタリア食文化を体験する機会を提供することで、会員のみなさまに国際交流への理解をより深めていただくことを目的に、当協会主催で開催したものです。当日は、道の駅で販売するワイン10種の試飲とピザ3種、パスタ、サラダの試食をしていただきました。

イベントでは、冒頭に富岡理事長から開催のあいさつを申し上げた後、来賓を代表して茂原町長からごあいさついただきました。その後、道の駅の概要について



▲道の駅に設置されたピザ窯

一般財団法人甘楽町都市農村交流協会の三木理事長から説明を受け、黛町議会議長の音頭で乾杯しました。乾杯後は思い思いのイタリア産ワインを自由に試飲していただきながら、リニューアルオープンに伴い道の駅に新たに設置されたピザ釜で焼いたピザを堪能していただきました。普段飲む機会のない種類のワインを積極的に試飲したり、焼き立てのピザに



▲富岡理事長あいさつ

舌鼓を打つなど、参加いただいた会員のみなさまに好評をいただいて終了することができました。

協会では、今後も会員のみなさまに満足いただけるイベントを企画していく予定です。今回参加いただけなかった方も、次回はぜひ足をお運びください。



▲試食していただいたピザ3種(左からマルゲリータ、クアトロ・フォルマッジオ、轟みそピザ)



## 第8次チェルタルド市青年使節団が来町します！

甘楽町と国際友好親善都市として相互交流しているイタリア・チェルタルド市から、7月28日(月)から8月3日(日)までの間、青年使節団が来町します。使節団は、先日新市長に就任したばかりのジャコモ＝クチャーニ氏を団長として、団員4名、随行員2名の計7名が甘楽町を訪れます。滞在期間中、使節団員は町内の一般家庭のお宅にホームステイでお世話になり、日本の生活習慣や食文化を実体験します。

また、団長以下随行員の方々には、町内の教育・文化施設等を視察していただき、町の様子を肌で感じていただきます。

# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2016年9月7日

事務局 甘楽町役場企画課

TEL 0274-74-3131

No.89



8/22 チェルタルド・アルトにて行われた「中世の遊び」



8/17 歓迎式・受入家庭と対面



8/18 折り紙アート交流



8/21 受入家庭にて

第16次チェルタルド市訪問中学生国際交流研修団20名(佐俣勝彦団長、随員2名、通訳、中学生16名)は、8月16日(火)~26日(金)、イタリアを訪問しました。17日にミラノを見学後、チェルタルド市へ向かい、6泊7日のホームステイを行いました。

受入家庭では、どの家庭も深い愛情を注いでくれ、楽しく過ごしていました。滞在中は、ホストファミリーや甘楽町に来町した第9次青年使節団員と一緒にフィレンツェやアックア・ヴィレージ(ウォーターパーク)へ出かけたり、チェルタルド・アルト



8/22 お別れ夕食会にて



8/23 出発の朝



8/23 ホストファミリーとの別れ

にて行われた「折り紙アート交流」や「中世の遊び」に参加して交流を深めました。お別れ夕食会では、笑顔が絶えない時間を過ごし、最後に歌「上を向いて歩こう」と踊り「ソーラン節」を披露すると、会場は大きな拍手に包まれ、アンコールの音が鳴りやみませんでした。23日の朝、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝え、「また会おう」と約束し、チェルタルドを発ちました。その後、ローマへ向かい、偉大な芸術家の絵画や彫刻、壮大な建造物などを見学しました。ローマ滞在中の24日にイタリア中部のペルージャ県に地震が発生しましたが、研修団に大きな影響はなく、26日全員無事に帰国することができました。第16回目の派遣を終え、チェルタルド市を訪問した甘楽町の中学生は計280人となりました。この夏の新たな出会いは、心の友となり、2つの市町の友好的輪をさらに広げてくれました。今回の研修で、異国の歴史や文化に肌で触れ、イタリアの生活習慣を学び、心と心が触れ合う友情を育んだことは、中学生にとって素晴らしい経験であり、大きな宝となったことでしょう。

8/2~7  
甘楽町



### 第9次チェルタルド市青年使節団来町

イタリアチェルタルド市から第9次となる青年使節団16名(団長(クララ・コンフォルティ評議員)、随員2名、団員13名)が、8月2日(火)に来町し、8月7日(日)まで滞在しました。団員は、第16次中学生研修団員の6家庭に5泊6日のホームステイをして、文化や生活習慣の違いを学びました。

滞在中は、かんら保育園・甘楽中学校等の施設見学や道の駅甘楽で開催された「食」のフェスタで、第16次チェルタルド市訪問甘楽町中学生国際交流研修団と一緒にゲームやクイズに参加したり、お休み処信州屋で折り紙や和菓子作りの体験をして交流を図りました。

お別れ夕食会では、甘楽町での最後の夜を受入家庭や中学生研修団員とバーベキューをして楽しみました。夕食会の最後には、使節団員がダンスを披露してくれ、甘楽町の団員も一緒に踊って盛り上がりました。新たな友情が芽生えた甘楽町・チェルタルドの団員たちは、10日後チェルタルド市で再会し、さらに交流を深めました。



浴衣を着ました



受入家庭で餃子作り



お揃いのTシャツを着て



ぶるんこんにゃくキャッチャー



ゲームとクイズで優勝したチーム



お別れ夕食会にて



別れの朝



## イタリア中部地震への義援金を受付しています

イタリア中部地震被災地の皆様によりお見舞い申し上げます。

8月24日午前3時36分、イタリア中部のペルージャ県ノルチャ付近を震源として、イタリア中部地震(マグニチュード6.2)が発生しました。この地震により、多くの犠牲者が出ており、復興には多くの時間と支援が必要となります。

東日本大震災の際には、姉妹都市チェルタルド市から多くの義援金が届き、岩手県の小学校に贈りました。

現在甘楽町では、イタリアに向け支援を行うため、義援金箱を「役場ロビー」と「道の駅甘楽」に設置し、義援金を受付しています。集めさせていただいた義援金は、チェルタルド市を通じて被災地へお届けします。

皆様のご協力をお願い申し上げます。



# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2016年12月26日

事務局 甘楽町役場企画課

TEL 0274-74-3131

No.90



## 甘楽町国際交流振興協会30周年記念 秋のかんらモーレ

2016.11.19

実施  
報告

甘楽町国際交流振興協会設立30周年を記念し、11月19日(土)に「秋のかんらモーレ」を開催しました。午前中、古民家かふえ信州屋にて「子どもワークショップ」と町内4ヶ所を巡る「ピノッキオのスタンプラリー」、お屋から甘楽ふるさと農園にて「ピノッキオのガーデンパーティー」、午後は甘楽ふるさと館もみじの間で「陣内秀信先生講演会」を実施し、イタリア文化を満喫できる1日となりました。当日は、大勢のお客様にご参加いただき、イタリアの文化と甘楽町の秋を体感していただきました。

甘楽ふるさと  
農園

### ピノッキオのガーデンパーティー

トスカーナの丘の景色が思い浮かぶ甘楽ふるさと農園にて、ガーデンパーティーを開催し、約80名の方々にご参加いただきました。

パーティーでは、姉妹都市イタリア・チェルタルド市直輸入のワインや甘楽町産のほうれん草やトウモロコシなどの新鮮食材をふんだんに使った本格イタリア料理をお楽しみいただきながら、イタリア音楽のカンツォーネやマジックショーをご覧いただき、イタリア文化に触れていただきました。松の木のオブジェには、金貨に見立てたパンフォルテが飾られ、中には当たりの入ったものもありました。



主催者挨拶 (富岡理事長)



来賓挨拶 (茂原町長)



来賓挨拶 (佐俣副会長)



来賓挨拶 (福築駐在員)



パーティー会場



料理コーナー



料理コーナー



会場にて



会場にて



ドルチェコーナー



カンツォーネ



マジックショー

参加者からは、「チェルタルドのワインと地元食材を使ったイタリア料理を楽しめて良かった」「ドルチェもとても美味しかった」との感想をいただきました。



当たりが出た参加者



閉会挨拶



## 子どもワークショップ

### 「ピノッキオ」のストーリーのその先を考えてみよう!

古民家  
かふえ  
信州屋

古民家かふえ信州屋の2階で行われた子どもワークショップでは、甘楽町イタリア駐在事務所駐在員の稲葉美代子さんが講師を務め、イタリア童話「ピノッキオ」のその先のストーリーを考えて表現するというアートワークショップを行いました。参加された3歳から12歳までの12名は、ピノッキオの朗読を聞いた後、思い思いのピノッキオの世界を pasta、色付けした塩、イタリアの紙やリボンなどを使って表現し、グループごとに作品を仕上げ、最後に発表を行いました。子どもたちは、イタリアの芸術教育を創作活動で学び、楽しみながら創造力を育みました。



講師の稲葉美代子駐在員



イタリアから持参した素材の説明



色々な素材を使って



創造力が養われます



ピノッキオの世界が広がりました

- 国指定名勝 楽山園
- 長岡今朝吉記念 ギャラリー
- 古民家 かふえ 信州屋
- 道の駅 甘楽



## ピノッキオのスタンプラリー



長岡今朝吉記念ギャラリーにて



楽山園番所前にて

同時開催のもみじウォークに合わせ、ピノッキオのスタンプラリーも開催しました。町内4ヶ所(国指定名勝楽山園・長岡今朝吉記念ギャラリー・古民家かふえ信州屋・道の駅甘楽)の施設にスタンプが配置され、スタンプを集めると、一つの言葉になりました。それは、ピノッキオと甘楽町に関係が深い木。答えは「マツノキ」でした。また、その場でできるゲームにも挑戦していただきました。

## 陣内秀信先生講演会 <sup>うら</sup>真しき!イタリア~小さな町の魅力~

甘楽  
ふるさと館



講師の陣内秀信先生

午後3時30分からは、甘楽ふるさと館もみじの間において、イタリア都市史・建築史を探究している法政大学工学部建築学科教授の陣内秀信先生の講演会を開催し、約50名の方々にお集まりいただきました。

講演会では、なぜイタリアは小さな町が魅力なのか?そこから日本の地方は何が学べるのか?をテーマにイタリアのプーリア、アマルフィなど小さな町の力や町づくりを紹介していただき、特徴のある風景や大事な資産を生かした観光の発信をしていくと、魅力ある町となるという貴重なお話をいただきました。



大勢の方々にご参加いただきました



イタリアの町の魅力を紹介していただきました

協会設立30周年記念事業を無事実施することができました。当協会に対する皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。今後も引き続き甘楽町の国際交流事業を推進してまいりますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会  
発行日 2017年12月15日  
事務局 甘楽町役場企画課  
TEL 0274-74-8131 No.93



## 中国文化に親しむ会 開催報告

平成29年10月21日(土)

本年2017年は日本と中国との間で国交正常化45周年を迎え、また、甘楽町とハルビン市の間では学生研修団の相互派遣を実施しました。このことを契機に、町民の皆様が中国の文化に触れる機会を設け、両市町の絆と相互理解がさらに深まることを目的として、「中国文化に親しむ会」を開催したところ、第一部及び第二部通じて約50名の皆様に参加いただきました。

### 第一部：水餃子づくり体験

「華連会(中国から甘楽富岡地域に来たお嫁さんの団体)」の皆さんを講師に迎え、餃子の皮から作る本格的な水餃子を参加者のみなさんが手作りました。本場中国では、水餃子を主食として食べる習慣があり、皮が厚くモチモチとした触感が特徴です。最初は皮を伸ばすことに苦戦していた参加者も次第にコツをつかみ、最後はとても美味しそうな餃子を作られました。皆さんが作られた水餃子は、この後の交流会でも振る舞われ、大変好評を得ていました。



水餃子の皮の“タネ”を作ります。



福艶さんの指導で、皆さんで具



皮の伸ばし方のコツを教えてください。



少しずつ水餃子が出来てきました。

### 第二部：交流会

交流会では、第一部に参加された皆さんが手作りした水餃子や作りたての焼売などの点心をいただきました。また、点心と併せて淹れたての中国茶をいただき、「飲茶」を楽しみながら参加者同士の交流を深めました。

会場内では、台湾出身で富岡市在住の齋藤秀瑛さんによる台湾茶の実演と解説が行われ、参加された皆さんは本場の作法で台湾茶を美味しくいただきました。



主催者挨拶 長岡理事長



来賓挨拶 茂原町長



中国茶や青島ビールで乾杯!



齋藤秀瑛さんによる台湾茶の実演



# 台湾・台南市訪問ツアー実施報告

## 平成 29 年 11 月 18 日 (土)～21 日 (火)

当協会では、今年度より交流を推進している台湾・台南市や台北市を訪問するツアーを11月18日(土)から21日(火)までの3泊4日の日程で実施しました。

本ツアーには18名の参加をいただき、甘楽町も出展した大台南トラベルフェア、みなかみ町が運営する交流館「みなかみ物語」や台南市政府を訪問しました。

今回訪問した台南市は、世界各国の39自治体と姉妹都市・友好都市協定を結んでいる国際色豊かな都市で、日本との間では、みなかみ町を含む6自治体と協定を結んでいます。台南市政府訪問の際には、甘楽町と台南市の交流の窓口であり、みなかみ町役場から派遣職員として台南市政府に勤務している阿部真行さんに台南市と日本の交流について説明いただき、ツアー参加者の皆さんは感心してその説明に耳を傾けていました。当協会で開催するツアーでは、観光だけでなく、台南市政府訪問のように交流を広めるための行程も醍醐味の一つであり、大きな目的となっています。今回のツアーによって台南市との交流が進展し、台南市から甘楽町への交流人口の増加に繋がっていきたく考えています。

当協会では、今後も多文化理解を促進し、国際交流の輪を広げる企画を実施していきますので、是非ご参加ください。



甘楽町も出展した大台南トラベルフェア会場にて



みなかみ町が運営する交流館「みなかみ物語」にて

＜台湾・台南市訪問ツアー行程表＞

期日	時間	行程
11月18日	7:00	甘楽町役場発
	15:45	高雄国際空港着
	18:30	夕食～花園夜市
11月19日	9:00	台南市内滞在 § 朝市(水仙宮市場)、大台南トラベルフェア、みなかみ町交流館、赤崁樓など
11月20日	8:30	台南市政府訪問
		台南から台北へ(新幹線)
11月21日	14:00	台北市内滞在 § 中正紀念堂、九份老街
	8:30	台北市内滞在 § 忠烈祠、故宮博物院
	15:20	台北(桃園)空港発
	19:20	成田空港着
	23:00	甘楽町役場着



台南市政府にてみなかみ町職員 阿部さんたちと



故宮博物院にて

# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会

発行日 2019年 9月17日

事務局 甘楽町役場企画課

TEL 0274-74-3131 No.97



## 第11次ハルビン市学生研修団が来町

令和元年8月2日(金)から8月6日(火)までの間、第11次ハルビン市学生研修団(齊全団長、随行者2名、団員14名、計17名)が来町しました。

滞在期間中は、町内施設見学や生涯学習イベントの参加、カレー作りなどで甘楽町研修団と交流し、甘楽町滞在最終日のお別れ夕食会では打ち解けた様子で、お互いの距離が縮まったようでした。

両研修団は、ハルビン市での再会を約束し、お別れをしました。甘楽町の研修団員にとって、ハルビン市を訪れる前の交流として素晴らしい経験になりました。



楽山園見学



ラジオ体操参加



新屋地区生涯学習イベント参加



カレー作り交流



自然史博物館見学



お別れ BBQ かんらちゃん登場



新屋地区生涯学習推進協議会イベント「サイエスマジックショー」に参加したみんなで記念写真！

## 第9次ハルビン市訪問中学生研修団派遣



令和元年8月16日(金)～23日(金)の間、近藤秀夫教育長を団長とする、第9次ハルビン市訪問中学生研修団(15名)が中国のハルビン市と北京市を訪問しました。8月2日から甘楽町に来町していた第11次ハルビン市学生研修団の皆さんと再会し友情を深め、また、世界遺産や様々な施設を訪れることで見聞を広めました。



天壇公園



万里の長城



切り絵で交流

異国の文化や歴史に触れ、研修団員の皆さんにとって、素晴らしい経験になりました。この経験により将来、ハルビン市と甘楽町の絆を更に深めてくれることを期待しています。

### 令和元年度 会費納入にご協力をお願いいたします

当協会は、皆様からの会費や寄付に支えられ運営を行っています。随時会員を募集しておりますので、国際交流、外国文化等に興味のある方、当協会の趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、ご入会のお声掛けをよろしくお願いいたします。

★一般会員(個人)年会費 1口 3,000円

★団体会員(法人)年会費 1口 10,000円

【口座振り込みを利用される場合は、下記の銀行口座へお願いいたします。】

群馬銀行甘楽町支店 普通 0052281

(公財)甘楽町国際交流振興協会 理事長 長岡昭宏

会費納入・お問い合わせ先: 町企画課企画調整係 Tel: 0274-74-3131

# 国交振会報

Kanramachi International  
Friendship Association

発行 公益財団法人甘楽町国際交流振興協会  
発行日 2021年 8月18日  
事務局 甘楽町役場企画課  
TEL 0274-74-3133 (直通) No.99



## 新役員が決定 理事長に長岡昭宏さんが再任！

当協会役員の任期満了に伴い、5月17日に開催した令和3年度第1回評議員会において、評議員、理事及び監事が選任されました。

また、同日に開催された令和3年度第2回理事会において、理事長に長岡昭宏さん、副理事長に新井貞行さん、常務理事に丸澤弘子さんが選任され、新役員での体制がスタートしました。



理事長に再任した長岡昭宏さん

### 役員の方々をご紹介します！

#### <評議員> (敬称略)

評議員	茂原 荘一
〃	吉田 恭一
〃	井上 せつ子
〃	横尾 淳一
〃	土屋 睦彦
〃	新井 良枝

任期  
令和7年5月まで(4年間)

#### <理事・監事> (敬称略)

理事長	長岡 昭宏	理事	齊藤 満智子
副理事長	新井 貞行	〃	青木 正美
常務理事	丸澤 弘子	〃	菊池 美奈子
理事	新井 順子	〃	中野 甲子市
〃	井野口 美代子	〃	新井 嘉之
		監事	山田 利和

任期  
理事：令和5年5月まで(2年間) 監事：令和7年5月まで(4年間)

## 令和3年度会費納入のごあんない

当協会は、皆さまからの会費や寄付に支えられ運営を行っています。随時会員を募集しておりますので、国際交流、外国文化等に興味のある方、当協会の趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、ご入会のお声掛けをお願いします。

一般会員(個人) 年会費 1口 3,000円  
 団体会員(法人) 年会費 1口 10,000円  
 ★口座振込を利用される場合は下記の銀行口座へお願いします  
 群馬銀行甘楽町支店 普通 0052281  
 (公財)甘楽町国際交流振興協会 理事長 長岡昭宏



会費納入・問合せ先 協会事務局(町企画課企画調整係) ☎0274(74)3133 (直通)

# 東京 2020 オリンピック ニカラグア選手団が出場しました！

## 世界を相手に活躍！ニカラグア選手団

7月23日から8月8日まで開催された東京2020大会に出場したニカラグア共和国選手団。世界を舞台に大活躍されたニカラグア選手団の試合結果をご紹介します。



8/24~9/5は  
東京2020パラリンピック！

ニカラグア選手2名が陸上に出場予定です。応援をよろしくお祈りします！

選手名(年齢)	出場種目	結果
イサヤナ・マレンコ(28)	柔道／女子・78kg 超級	17位
エドウィン オルランド・バルバレナ メルカド(22)	射撃／男子・10mエアピストル個人	36位
エヴィデリア・ゴンザレス ハルキン(23)	ボート／女子・シングルスカル	27位
セマ・ルドリック リヴァス(21)	ウエイトリフティング／女子・64kg 級	12位
フェリックス・ポトイ(26)	ボート／男子・シングルスカル	26位
マリア ヴィクトリア・シュッツマイアー(21)	競泳／女子・100m	43位
ミゲル・メナ(24)	競泳／男子・100m	55位
ロメロ・エイケル(18)	陸上／男子・100m	55位

## 千羽鶴が選手団のもとへ届けられました！



千羽鶴を臨時代理大使(中央)へ渡す茂原町長(左)と森平副町長(右)

皆さまのご協力により作成した千羽鶴が、駐日ニカラグア大使館を通じて、選手村に滞在中のニカラグア選手団へ届けられました。

たくさんのご協力、誠にありがとうございました。

## ニカラグア代表 イサヤナ・マレンコ選手からメッセージが届きました！

ニカラグアでの柔道交流や甘楽中学校3年生とのオンライン交流などで親交を深めてきた、イサヤナ・マレンコ選手が、7月30日(金)に柔道女子78kg 超級の試合に出場しました。

試合を終えたマレンコ選手からメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

### マレンコ選手からのメッセージ(概要)



イサヤナ・マレンコ選手

「Hola 甘楽の皆さん！私を応援してくださり、ありがとうございました。畳に上がるその時まで、皆さんの応援を感じていました。

残念ながら勝つことはできませんでしたが、オリンピックに初めて出場でき、大きな経験となりました。

次の夢は、メダルを我が国に持ち帰ることです。

皆さんという日本の兄弟たちに恵まれ、日本を近くに感じる経験ができました。

心からの応援ありがとうございました。皆さんのこと大好きです！」

## 町内の園児・小学生の皆さんによる応援動画を公開中です！

選手団へのエールがいっぱいに込められた、元気いっぱいの応援動画を公開しています。

応援動画は、ニカラグア国内でも多数視聴され、大変あたたかい反響をいただいています。ぜひご覧ください。

<園児編はこちら>

<小学生編はこちら>

